

# かけがえのない 命綱

# ひとり親世帯を支える ホームヘルパー制度

村上議員の質問を  
きっかけに実現

父子家庭で、一人で子育てをしていた苦勞から、父子家庭の家事を支えるヘルパー制度はどうしても必要と提案。ヘルパー派遣が始まりました。

私には、とりわけ強い思い入れのある制度があります。ひとり親家庭のホームヘルパーです。以前は釧路市にも高齢者、障がい者とともに、ひとり親世帯にもヘルパーを派遣する制度がありました。予算措置がされず、ずっと使えないままになっていました。



決算委員会で村上かずしげ議員は、ひとり親家庭のホームヘルパーやトワイライトステイ、ショートステイ(子どもの夜の預かり、および宿泊の預かり)について取り上げ、その充実を求めました。村上議員は、子どもが3歳のときに奥さんを亡くし、以来一人で子育てをしてきました。村上議員に、お話しをお聞きしました。



私と娘の動物園での一コマ

今年も、奥さんを早くに亡くし、小さい子を二人抱えた父子家庭のお宅に、年間277日、ヘルパーが派遣されています。夕ご飯の支度が主な仕事で、家族の温かい夕食の団欒を支えています。確かに利用者は多くはありますが、所得に応じて利用料もかかります。でも厳しい子育て環境にあるひとり親世帯には無くてはならない制度です。これからもしっかり守っていきます。

ひとり親家庭の支援策として、まわりも学園で子どものショートステイ、トワイライトステイが行われています。しかし、送迎がないために、預かっている間は学校にも行けません。家庭や学校への送迎支援を検討すべきと質問しました。

## 高齢者バス等助成事業の見直しを検討

非課税世帯の高齢者にバス券か入浴券(阿寒、音別はタクシー券も)を支給している制度の見直し作業が行われています。バスの乗車のたびに一定額を支払えば乗り放題の乗車証に変更することを軸に課税世帯にも交付する考えです。

しかしその一方で入浴券は廃止?。まだ決まっています。入浴券を楽しみにしていた人、バスを利用しない人は困ったことになりそうです。



では、バス助成はななく「赤いベレー入浴券」の補助でした。「町民が慣れ親しんだ制度がなくなるなら聞いてほしい」との声も聞かれます。

## リフレ・赤いベレーの入浴券が廃止?

## 差押ありきの収納対策は限界!?

ここ数年、市税や国保料を滞納した方への差押が急増しています。行き過ぎた差押は大問題です。しかし、29年度から差押件数が前年度と比べ大幅に減り、滞納分の収納率も下がりました。精密に預金調査などをすると、支払能力がない人もあって、差押を減らさざるを得

### 市税・国保料の 差押件数



なくなつた結果です。釧路市の収納対策が曲がり角に来ていることは間違いありません。



市議会議員